第８回 被災地図書館との震災資料の収集・公開に係る情報交換会

プログラム

日　時：2018 年 2 月 4 日（月） 13:30 ～ 17:00

場　所：神戸大学附属図書館社会科学系図書館・管理棟 6 階会議室

12:30～13:15　【関連企画】神戸大学附属図書館震災文庫講演会（震災文庫主催）
（１）新規資料「上野志乃さんの絵本『空を泳ぎたかった魚の話』」の紹介
（２）上野政志氏講演

13:30～13:35　開会挨拶　萩原 泰治（神戸大学附属図書館長）

13:35～13:45　趣旨説明　奥村　弘（神戸大学人文学研究科・教授）

13:45～14:15　報 告 ①　柳沼 賢治（福島大学うつくしまふくしま未来支援センター・特任教授）
「東日本大震災と関連資料の収集―福島県の取り組み―」

14:15～14:35　報 告 ②　橋本 唯子（和歌山大学「教養の森」センター・准教授）
「和歌山における災害に関わる資料保存活動―何をどう残すべきか？―」

14:35～14:55　報 告 ③　杉本 和夫（神戸市行財政局文書館分室）
「情報発信の活性化についての一意見」

14:55～15:15　報 告 ④　深井 美貴（人と防災未来センター・震災資料専門員）
「人と防災未来センターへの寄贈資料について」

15:15～15:25　質疑応答

15:35～17:00　情報交換会

【主 催】

震災復興支援･災害科学研究推進活動サポート経費（奥村弘）「災害資料の保存･活用の実践的研究―阪神･淡路大震災の知見を基礎として―」

阪神・淡路大震災資料の保存・活用に関する研究会

神戸大学附属図書館

【共 催】

科学研究費補助金基盤研究Ｓ「災害文化形成を担う地域歴史資料学の確立―東日本大震災を踏まえて」研究グループ（研究代表者・奥村弘）

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」

※本情報交換会は、「第 14 回地域歴史資料学研究会」、「第 19 回阪神・淡路大震災資料の保存・活用に関する研究会」との共同開催である。